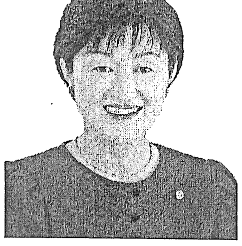
発行者：西野さち子
発　行：２０２２年４月２０日
連絡先：日本共産党伏見地区委員会
℡(611)9135　fax(602)9117

こんにちは 日本共産党 西野さち子です



くらしの目線で市政を変える

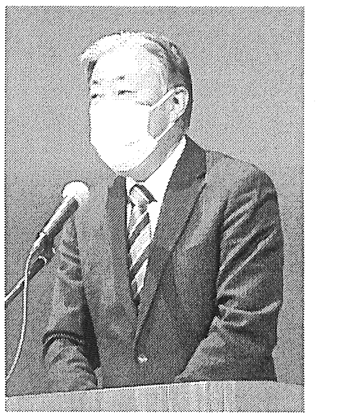
2022京都府知事選　かじかわ憲 25万1261票

【府全体の開票結果】			
1	にしわき隆俊	505651 票	推薦：自民・公明・立民・国民
2	かじかわ憲	251261 票	推薦：共産
【伏見区の開票結果】			
1	にしわき隆俊	42998 票	
2	かじかわ憲	24485 票	

「オール与党」と対峙　市民との共同広げ 21総選挙・共産比例票大きく上回る(※)

（※府全体で164%、伏見区で176%）

4/10 の京都府知事選挙。自民公明に加え、立民国民も相乗りする事実上「オール与党」の現職に、労働団体「京都総評」議長・かじかわ憲さんが対峙。結果は及ばなかったものの、日本共産党などの政党、無所属議員、市民のみなさんが共同し 25 万 1261 票を獲得しました。



※4/11、知事選報告集会で、今後の決意を語るかじかわさん

「北陸新幹線延伸」は今後も京都の大問題!

巨大開発より保健所再生を!

かじかわ候補は「環境破壊とともに孫子の代まで借金漬けとなる北陸新幹線延伸はストップを」「植物園こわす北山エリア開発は中止を」「巨大開発より保健所再建でコロナ対策を」など、京都府政の問題点を厳しく指摘。なかでも北陸新幹線延伸問題は選挙戦の一大争点に浮上し、京都新聞 4/6 付も「北陸新幹線延伸　否定的意見６割」と報道しました。

結果は現職再選となりましたが、京都府が北陸新幹線延伸や植物園破壊を強行し、保健所削減にも無反省のままであるなら、今後必ず大きな矛盾に直面することは間違いありません。「高齢者への 5000 円給付」「検察官の定年延長」など、自公政権でさえ世論の反対で撤回せざるをえなくなった問題がいくつもあります。無謀な巨大開発ストップへ、これからも市民のみなさんと一緒にがんばります。

また、「子ども・高齢者の医療費無料化」「中学校給食実現」「最低賃金時給 1500 円実現と中小企業支援」「奨学金返済支援」など、かじかわ候補が掲げた政策は、命と暮らしを守るために不可欠なものばかり。日本共産党としても、その実現のために引き続き全力をあげます。

「非共産 VS 共産」ってホント？

知事選の対決構図について、マスコミは最後まで「非共産 VS 共産」と描きましたが本当にそうでしょうか。今回の選挙では、共産党と共に、緑の党、新社会党、無所属議員や無党派の市民のみなさんなど、たくさんの方々が声をあげ、SNS 等でも情報発信。そのようななかで、かじかわ候補を支持した人を「共産党」とひとくくりにすることは、多様な市民のみなさんの意見・立場を無視した乱暴な議論ではないでしょうか。

「かじかわ支持＝共産党」どころか、保守層のみなさんからも「京都の地場産業を支えてきた地下水を守ってほしい。北陸新幹線延伸は反対」「植物園をこわさないで」「巨大開発で借金を増やしていいのか」などの声が寄せられた選挙戦でした。

4／11知事選報告集会

今後も参院選（2022 夏）、統一地方選（2023 春）、京都市長選（2024 冬）など、国や京都府・京都市の政治を問う機会がやってきます。さらに共同のウイングを広げ、あきらめず奮闘する決意です。

次は夏の参院選　今こそ日本共産党躍進を!

「選挙買収も改憲も許せない」その声をぜひ日本共産党へ

今夏の参院選、定数２の京都選挙区は大激戦の様相です。自民党は京都府連の「選挙買収」「マネーロンダリング」問題が大きな批判を浴びるなか、疑惑の当事者、国政選挙のたび 50 万円を受け取ってきたとされる京都市議（山科区選出）を擁立予定。これで清潔な政治ができるでしょうか。企業献金も政党助成金も受け取らず、「政治とカネ」をもっとも厳しく追及できる日本共産党を、今こそ躍進させてください。

また、維新の会などは、ロシアのウクライナ侵略を口実に「核保有」「敵基地攻撃能力」「改憲」などの暴論を振りかざしています。「戦争も改憲も許せない」というみなさんの声を、党創立以来「反戦平和」の立場を貫く日本共産党へお寄せください。